みんなの文芸

中村琴江選　投稿数24句

花を見る媼を嫁の手が支ふ　皆野　関根　助市

(評)俳句では「花」と言うと春の桜の花の事をさします。美しい桜の下で嫁、姑さんのほのぼのとした姿が見えます、説明無用の感動の秀句です。若布汁の句、昔から日本人に好まれている味噌汁。日常的な事をさらりとまとめられた作者の説得力、お見事な佳句です。

白味噌も赤味噌もよし若布汁　皆野　市川　岳樹
春の丘武甲は午後の蔭をもつ　三沢　長谷河ソノ
傾ける日差しの届く座禅草　皆野　根岸　詩子
杖忘れ歩を返す吾へ山笑う　三沢　眞下　杏子
水神の紙垂飛ばさるる春北風　三沢　新井　民子
婦人服の売場明るく春めけり　三沢　澤野　恒平
集団の残虐すぎる犯行に命奪わる少年に泣く　下日野沢　浅見　豊子
「やめようか」「でも着てみたい」ためらいつ老女の装いたのしむセール　皆野　新井　愛子
あたたかき陽射しを受けて木芽草芽時期を違はず逞しく出づ　三沢　新井　叶子
上げ雲雀秩父巡礼打上げて同行二人日野山水潜寺　下日野沢　新井　進
訪いくれし孫の笑顔に癒やされて入試近づきエールを送りぬ　下田野　新井　節子
外つ国の平和望みて泣く婆に我が身見返るしばしの幸を　三沢　新井　民子
着ぶくれて寒月仰ぐいっぷくに愛煙の亡友はどの星と思ふ　三沢　新井　弘延
さわさわと三時を告ぐる時の鐘江戸をとどむる川越の街　皆野　市川　岳樹
如月の小鹿野の夜に七色の氷のカーテン浮かぶ山谿　皆野　打木　昭広
老院も楽しと思い今日も暮れ選者の健康気づかう毎日　皆野　加藤マリ子
日足伸びあかるいホームの食堂で心の友とひる食美味し　下日野沢　鈴木　キク
女子会も同窓会も終活を語り合うたり嘆いたりして　三沢　皆野　関根　助市
春や春花咲く様な明るさに人の絆の宿る樂しさ　皆野　戸塚喜久雄
藪の前母の残せし馬酔木にも梅にも想いの紅い花咲く　皆野　原　和幸
広報にこれぞ秀句と投句するけれど載らない今月もまた　皆野　引間　万亀
リンチ受く少年の死の無惨なり何故に何故なの問ふ日ぞ続く　国神　藤原マキ子
大安で見舞うその人窓辺にて明日退院と武甲眺めし　三沢　長谷河光久
銃納め十年近く過ぎにけり空の袋を眺めなつかし　皆野　保科　從道
うたた寝の夢見心地の風呂上り流れ聞える津軽三味線　三沢　眞下　杏子
三年後にまたと笑顔で渡されし免許証手に身に沁む八十路　皆野　村田ハツ代
朝日浴び白く連なる稜線も春まだ遠い秩父連山　三沢　横田　龍雲
春祭り花火も響く山の里友とのむ酒話しは付ぬ　上日野沢　四方田利男
震災後放射能汚染不安して食べぬ蕗玉畑にふえる

野に山に光あふれて雨水かな　下日野沢　新井　進
庭隅で秘めて芽を出す蕗のとう　国神　藤原マキ子
草の芽が石持ち上げる散歩道　皆野　村田ハツ代
夕ぐれの月の明るく冴返る　皆野　大沼シヅ子
早春の土かきわけて節分草　金崎　堀口あいの
日脚のぶツバメふる巣へもどりくる　下日野沢　鈴木　キク

※短歌は23作品を掲載します

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して総務課へお寄せください。

8日必着

1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう

雄真くん
上の台区
西田　昌司さん
寿枝さん

真っすぐな頼もしい子に育ってね☆
ゆう君お誕生日おめでとう☆

絢斗くん
下大浜区
齊藤　剛さん
あゆみさん

いつもニコニコ笑顔の絢斗。
兄いにと仲良く元気に成長してね♪

瑛人くん
国神区
藤本　聡さん
友美さん

元気でやさしい思いやりの
ある子に育ってね♪おめでとう♡

1歳になる赤ちゃんを募集しています

ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに総務課窓口（写真をご持参ください）または、町ホームページからお申し込みください。

問合せ　総務課企画政策防災担当　☎62-1231